

資料7

# 平成 18事業年度業務実績報告書 参考資料及び基礎データ集

平成 19年6月

公立大学法人大阪府立大学

## 参考資料目次

1	副専攻履修制度	· · · · ·	P.	1
2	総合リハビリテーション学研究科の開設	· · · · ·	P.	2
3	学長裁量経費の主な使途	· · · · ·	P.	3
4	長期履修制度	· · · · ·	P.	4
5	堺市との産学官連携協定	· · · · ·	P.	5
6	府政の課題に対応した研究	· · · · ·	P.	7
7	21世紀科学研究所	· · · · ·	P.	8
8	改訂版キャンパスプラン	· · · · ·	P.	12
□	基礎データ集目次	· · · · ·	P.	13

## 副専攻履修制度

### ○ 副専攻制度とは

⇒ 所属学部・学科の専門分野とは、直接関連のない分野の科目を学習することによって、多層的な学問知識を修得し、物事を幅広い見地から考察することができる人材を養成するため設けた制度。 (平成18年4月から施行：大阪府立大学副専攻規程)

### ○ 「堺・南大阪地域学」とは

⇒ 平成18年度から設置された第1号副専攻課程のこと。堺や南大阪地域のことをさまざまな観点から学ぶことができ、全学部・全学科の学生が受講可能。  
所要単位（10科目20単位）の修得により、「副専攻修了書」を交付。

必須科目：5科目10単位 (堺・南大阪地域学Ⅰ～Ⅳ)

選択科目：5科目10単位 (生命環境科学部、経済学部、人間社会学部、看護学部  
総合リハビリテーション学部の5学部が提供する専門  
科目群（62科目）の中から選択)

# 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科（修士課程）の設置について

## 設置の趣旨・必要性

近年、高度化する医療技術、少子・高齢社会への加速度的進行、生活習慣病の台頭にみる疾病構造の変動などにより、保健・医療・福祉を取り巻く社会情勢は大きく変化し、これらの制度も大きな改革が求められようとしている。従来は医療や介護サービスの技術や質の向上に力が注がれてきたが、今後はこれらに加えて、健康寿命の延伸のために、疾病や介護状態の予防にも重点がおかれ、これらを包含した高度な保健、医療、福祉の体制づくりや人材育成が必要となってきている。

また、府大学においては、平成15年4月に開設された総合リハビリテーション学部の第1期入学生が、平成19年3月に卒業する予定であり、より高度な教育研究を展開する研究科の設置が求められている。

そこで、総合リハビリテーション学研究科では、我が国初の総合リハビリテーション学分野の研究科として、上記必要性を踏まえ、保健・医療・福祉の最前線にあって、人々の様々なライフステージに対応し、自立した質の高い生活を可能とするために、治療あるいは障害の進行の抑制や回復に加え、疾病や介護状態の予防、地域での自立や社会参加の支援などの観点から教育研究体系を構築することにより、現代的なニーズに的確に対応でき、地域や国際社会においてリーダーシップを取りうる、同分野の高度専門職業人の育成を行うものである。

## 新研究科の概要

- 研究科名 総合リハビリテーション学研究科
- 専攻名 総合リハビリテーション学専攻
- 課程名 修士課程
- 入学定員 15名 (入試実績:受験者50名、合格者27名、内長期履修学生14名)
- 収容定員 30名
- 修業年限 2年(標準)
- 学位 修士(保健学)
- 分野

〔臨床支援系領域〕:身体障害、精神障害などの基礎から臨床にわたる高度なリハビリテーション学を、学際的手法も駆使し教育研究する。

〔生活機能・社会参加支援系領域〕:個人の生活機能と社会環境の両面からのアプローチにより、さまざまな障壁の軽減や社会的支援による生活改善、さらには社会参加を実現するための、包括的かつ効果的な新しい総合リハビリテーション支援学を教育研究する。

〔栄養支援系領域〕:栄養学をリハビリテーションを支援するための研究領域と位置づけ、基礎研究分野から実践的なリハビリテーション医療との関連分野まで幅広く教育研究する。

○開設時期 平成19年4月

## 新研究科の特色

### ○総合リハビリテーション学分野の高度専門職業人の養成

我が国初の総合リハビリテーション学分野の研究科として、これらの専門的知識を身につけ、保健・医療・福祉の各分野のリーダーとして、新しい社会ニーズに応え活躍することのできる実力を備えた高度専門職業人の養成。

### ○科目の複合履修の実施

対象者の予防から治療、回復、社会参加を総合的に学習するために、専門領域を超えた科目履修を実施。

### ○社会人に開かれた大学院

長期履修制度の導入及び土曜日や夏期の授業開講など、社会人の学習に配慮。

## 学部・大学院の構成

### 【現行】

学部	大学院
工学部	工学研究科
生命環境科学部	生命環境科学研究科
理学部	理学系研究科
経済学部	経済学研究科
人間社会学部	人間社会学研究科
看護学部	看護学研究科
総合リハビリテーション学部	—

### 【新】(19年度～)

学部	大学院
工学部	工学研究科
生命環境科学部	生命環境科学研究科
理学部	理学系研究科
経済学部	経済学研究科
人間社会学部	人間社会学研究科
看護学部	看護学研究科
総合リハビリテーション学部	総合リハビリテーション学研究科(修士課程)

※総合リハビリテーション学研究科以外の研究科は、博士前期課程及び博士後期課程を設置。ただし、生命環境科学研究科獣医学専攻には博士課程を設置。

## 設置までのスケジュール

- 18年 3月 大阪府から中期目標変更の指示  
中期計画変更を大阪府に申請(3月30日認可)
- 18年 6月 文部科学大臣あて研究科設置の申請
- 18年 11月 文部科学大臣より研究科設置の認可
- 19年 4月 総合リハビリテーション学研究科開設

## 学長裁量経費の使途

(単位:百万円)

事業名	内 容	平成17年度	平成18年度
就職支援強化事業	実践的英語教育講座	5	5
教育改革推進事業	・現代GP ・大学院イニシアティブ	16	28
研究環境整備事業	大型機器購入	98	70
外部資金獲得インセンティブ	科研費に係るインセンティブ付与研究費	5 (23名)	17 (83名)
その他	CALLシステム経費等		18
計		124	138

## 長期履修制度について

### 1. 長期履修制度とは

長期履修制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）での教育課程の履修が困難な学生を対象として、個人の事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に履修し、教育課程を修了することにより、学位を取得することができる制度。

(中期計画・・・「多様な教育・履修システムの構築 イ 大学院教育）

「あらかじめ標準修業年限を超える期間を在学予定期間として在学できる長期履修学生(パートタイム学生)制度の導入について、3年以内に検討する。」

### 2. 長期履修に係る年限

在学期間の範囲内で1年単位とする。

(博士前期課程・・・3年 or 4年、博士後期課程・・・4年 or 5年 or 6年)

### 3. 在学期間

大学院学則に規程している博士前期課程では4年、博士後期課程では6年と従来どおりである。

### 4. 授業料

通常の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を、長期履修学生として認められた年限の年数で除した額。

### 5. 年限の延長

長期履修学生として認められた年限の延長は認めない。

### 6. 年限の短縮

長期履修学生として認められた年限を満了しないうちに課程を修了する必要単位数を取得する見込みのある場合は、年限を短縮することができる。

なお、短縮が認められるときには、短縮に係る授業料の差額が必要となる。

### 7. 平成19年度入試適用実績

研究科名	人 数
理学系研究科	0人
人間社会学研究科	9人
看護学研究科	7人
総合リハビリテーション学研究科	14人
合 計	30人

## 堺市との産学官連携協定

平成18年7月堺市との間で締結した産学官連携協定(産業振興、環境改善、人材育成、国際交流)に基づき、本学と堺市とで組織された「産学官連携推進協議会」において、次の2つの事業を実施した。

### □産学官連携共同開発事業

#### 1 目的

産学官連携に関わる科学技術振興を通じた産業振興や地域課題の解決などに資する事業を実施することにより、地域経済の発展に寄与することを目的とする。

#### 2 事業内容

- (1)大阪府立大学の教員を対象とする学内募集とする。
- (2)研究開発事業の計画は、次に掲げるものの中から1つ以上該当するものであること。
  - ア 成長産業分野の発展に資するもの
  - イ ものづくり産業の高度化に資するもの
  - ウ 新事業の創出に資するもの
  - エ 環境問題等の地域課題の解決に資するもの
  - オ その他この要領の目的に資するもの
- (3)研究開発事業の計画期間は、3年を限度に複数年度も認めるものとする。
- (4)研究開発事業の申請金額は、研究開発事業に必要となる直接経費の金額とし、1件あたり2,000万円を上限とする。このうち、設備機器の購入については、当該申請金額の2分の1を上限とする。
- (5)企業との共同研究であること。
- (6)共同研究の相手となる企業の要件については、次のとおりとする。
  - ア 共同研究の相手となる企業が複数ある場合は、堺市内に本社又は事業所(以下「本社等」という。)を置く中小企業が1社以上含まれていること。企業が1社の場合は、堺市内に当該企業の本社等を置く中小企業であること。ただし、研究成果に基づく将来の事業活動が堺市に大きな貢献を行うことが期待できる場合は、本社等の所在または中小企業の如何を問わず、共同研究の相手となる企業として認めるものとする。
  - イ 共同研究の相手となる企業は、申請金額とは別に当該申請金額の20%以上相当額(以下「負担金」という。)を負担するものとする。企業が複数ある場合は、負担金を分担するものとする。

### □産学官連携人材育成等事業

#### 1 目的

産学官連携に関わる人材育成や国際交流などに資する事業(以下「人材育成等事業」という。)を実施することにより、広く地域や社会の発展に寄与することを目的とする。

#### 2 事業内容

- (1)大阪府立大学の教員を対象とする学内募集とする。ただし、必要に応じて大阪府立大学の部局等の組織単位での申請も認めるものとする。
- (2)事業計画は、次に掲げるものの中から1つ以上該当するものであること。
  - ア セミナーや研修会など人材育成に資するもの
  - イ 国際交流に資するもの
  - ウ その他この要領の目的に資するもの
- (3)計画期間は、3年を限度に複数年度も認められるものとする。
- (4)申請金額は、人材育成等事業に必要となる直接経費の金額とし、1件あたり200万円を上限とする。
- (5)セミナーや研修会(以下「セミナー等」という。)を開催する事業の場合は、受講の対象者について、大阪府立大学の教職員だけでなく広く住民が参加できるものであるとともに、セミナー等の名称に「堺市」の名称が付されているものとする。

堺市との産学官連携協定に基づく共同研究開発事業等(平成18年度)

1. 共同研究開発事業 6件

研究課題	研究代表者	共同研究企業
過熱水蒸気による汚染土壌の浄化、蒸気抽出による環境低負荷処理法の開発とその事業化	宮武和孝	サン化工販売株式会社 財団法人関西環境管理技術センター 大幸工業株式会社
ハイブリッドナノインプリント法によるマイクロ・ナノ成型の研究	平井義彦	株式会社三宝化学研究所 株式会社マルニ リソテックジャパン株式会社
物体の3次元形状情報量に基づく製品外観検査に関する研究・開発	福永邦雄	ナビタス株式会社
高温構造用金属間化合物合金の製造・加工技術の確立	高杉隆幸	日本ピローブロック株式会社 太陽パーツ株式会社 株式会社ダイネツ 株式会社中村超硬 八田工業株式会社 株式会社堀内機械
動物介在療法を基盤とした社会福祉の推進に関する研究	大橋文人	株式会社アスクジャパン 特定非営利活動法人日本ドルフィンセラピー協会 特定非営利活動法人アニマルセラピー協会
埋め込み酸化膜型大口径単結晶SiC及びGaN基板の実用化に向けた研究開発	泉 勝俊	エア・ウォーター株式会社

2. 人材育成等事業 4件

事業名	申請者
社会福祉領域で働く若手実践家のための相談能力及び面接技能の向上に関する研修事業	山中京子
堺市における中小規模病院看護管理者教育プログラム構築に関する事業	看護学研究科
平成18年度 国際化推進プログラムの実施について =国際化に向けたこれからの府大・堺を考える=	総務課
華南理工大学 食品与軽工学院との国際交流	山崎伸二

府政の抱える政策課題や地域の抱える課題に対応する分野の研究

	研究課題	分野 学科	研究期間
1	大阪府における人と動物の共通感染症における保有データベース作成と分子疫学的解析	獣医	H18. 10. 1 ~ H19. 9. 30
2	柳原家（具足屋吉兵衛家）文書の研究	応用経済	H18. 6. 1 ~ H19. 5. 31
3	小児科医療と臨床心理学的援助の連携による心身症の子供への援助体制の構築	臨床心理	H18. 4. 1 ~ H19. 3. 31

## 大阪府立大学『21世紀科学研究所』

### ～バーチャル研究所による研究活動の推進～

大阪府立大学では、21世紀科学研究所を設立し、研究活動の一層の活性化を図ることとしています。

21世紀科学研究所とは、専任の教員や専用の研究施設を置かない研究組織として、学部・研究科の枠を超えて研究を進めることができるバーチャル研究所（平成18年2月1日から7研究所、4月1日から4研究所を認定）です。

また、学長が戦略的課題を推進するために新たに平成18年12月1日から2研究所を開設し、合計13研究所が本格的に研究活動を開始しています。

この研究所は、様々な分野の研究者を抱える本学が、組織としての研究機能をさらに充実・発展させるため、教育・研究上の枠組を超えた分野（部局）横断型の研究グループの自己組織化を誘導することとしたものです。

そのため、大学は、研究グループの研究者が活動しやすい環境を提供することとしています。具体的には、本学の研究者が21世紀型の研究課題遂行のために研究者グループを組織する場合、大学がその組織を21世紀科学研究所として認定し、組織運営に一定の便宜を図るものです。

- ・経営情報システム研究所
- ・地域ユビキタス情報通信研究所
- ・健康創生研究所
- ・構造ダイナミクス研究所
- ・ライブセルイメージング研究所
- ・ナノファブリケーション研究所
- ・ミリ波テラヘルツ波研究所
- ・量子ビーム誘起反応科学研究所
- ・看護経営システム研究所
- ・計算知能研究所
- ・看護システム先端技術研究所
- ・ツーリズム産業研究所 (\*)
- ・資源循環工学研究所 (\*)

(\*) …平成18年度開設

# ツーリズム産業研究所

Research Institute for Tourism Industry

# 21世紀科学研究所

21st Century Science Research Institute

## ▼ 設置目的

地方への公共投資が期待できない現在、観光による地域活性化、特に交流人口の拡大による地域活性化が不可欠であると考えられている。

特に、シニア層のうち団塊世代の大量退職をひかえ、彼らの観光消費に大きく期待が寄せられている。また、海外からのインバウンドに関する、国土交通省はビジットジャパンキャンペーンと銘打って、2003年に約521万人だった外国人観光客を10年までに倍の1,000万人台に引き上げる目標を掲げ、インバウンド観光客を地方に誘致すべく諸策を講じつつある。

大阪府内にも多くの観光資源が存在し、これらをうまく活用することが求められていることは言うまでもない。

本研究所は、高度研究型大学を目指す大阪府立大において、その趣旨に沿う形での観光に関する教育研究の可能性を探るために調査分析を行なう。

## ▼ 研究内容の概要

研究方法としては出版物や他大学のカリキュラム等の情報、インタビューや市場調査などによる分析をおこなう。本研究の過程でおもに以下の項目が明らかにされる。

- 1) 観光教育あるいは研究を行なう場合に必要な科目、講座、資源
- 2) 観光教育あるいは研究を行なう現存人的資源
- 3) 観光産業界が教育機関に求める学生像の把握
- 4) 大阪府の観光あるいは観光産業政策
- 5) 関西を中心とした既存観光学部や大学院の現状あるいはポジショニング

## ▼ 研究員

経済学部 教授 荒木 長照（研究所長）

経済学部 教授 浅羽 良昌

経済学部 教授 宮田 由紀夫

大学院工学研究科 教授 池田 良穂

## ▼ 設立年月日

平成18年(2006年)12月1日

# 資源循環工学研究所

Research Institute on Material Cycling Engineering

# 21世紀科学研究所

## ▼ 設置目的

近年、地球環境問題に加え、最終処分場の枯渇が深刻化するに伴い廃棄物の処理問題がクローズアップされている。我が国では、約4億6千万トンの廃棄物が発生しており、その70数%が有機性の廃棄物である。しかしながら、この大量の有機性廃棄物処理については、焼却処理を適用したシステムが広く成立しており、再生・資源化技術が整っているといえないのが現状である。排出される廃棄物には様々なものがあるが、それらを単に廃棄物として捉えるのではなく、資源として捉え、それらを有効利用することによって循環型社会を構築することは極めて重要である。国においては、21世紀の日本を「循環型社会」に変えていくため、従来の環境基本法(平成5年制定)の基本理念にのっとり、平成12年に「循環型社会形成推進基本法」を制定した。

こうした状況の中で、大阪府立大学においては、平成14年に「水を反応場に用いる有機資源循環科学・工学」の拠点プログラム名称で文部科学省21世紀COEプログラムに採択された。本COEプログラムでは、採択と同時に10研究班を組織し、基礎、応用、実用化まで幅広い研究を実施、その成果を世界に発信してきた。

本学の21世紀COEプログラムが5年の研究期間を平成19年3月で満了するにあたり、その成果を基盤にし、有機性資源だけに限らず全ての資源を対象とする「資源循環科学・工学の大府立大学」として、持続性のある発展を図るための核としての研究・教育拠点を形成し、その成果を地域の活性化のみならず世界に発信する。

## ▼ 研究内容の概要

21世紀COEプログラムにおける“水を反応場とする”は最大の特徴であり、本研究所の研究においても、これを堅持する。

研究は、(1)COEプログラムで打ち立てた新学問分野Waste Refineryの継続発展と(2)ファインケミカル分野への新規発展展開に大別する。

(1)のWaste Refineryの継続発展においては、亜臨界水・超音波・放射線・過熱水蒸気などによる有機性廃棄物の低分子化→高効率資源・エネルギー化の研究をより深く基礎研究を行い、またその成果を実用化につなげる。基礎研究の内容は、亜臨界水、超音波、放射線照射下における反応メカニズム・反応動力学など、分離のメカニズム・新規分離法の開発、亜臨界水のプラント装置内における流動、混合拡散、伝熱などの研究を実施する。さらに、亜臨界水、超音波、放射

線の複合効果やこれらの力以外の力の可能性について検討する。応用・実用化研究においては、以上の基礎研究の成果を基に、装置化、プラント化を進めるとともに装置材料の設計製造も実施する。

(2)のファインケミカル分野への新規発展展開においては、原料を有機性廃棄物に限定せず、ファインケミカルを目指して亜臨界水・超音波・放射線・過熱水蒸気などの適用の可能性を明らかにしていく。既に、亜臨界水を用いて、水溶性蛋白質から生分解性プラスチックを製造できる可能性を明らかにしている。また、食品産業との共同研究において、亜臨界水を用いて付加価値の高い医薬品や健康食品製造の可能性も既にいくつか見出しており、この分野の発展が大いに期待できると確信している。

▼ 研究員

---

工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 教授 吉田 弘之（研究所長）  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 教授 小西 康裕  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 助教授 萩野 博康  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 講師 中村 秀美  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 講師 安田 昌弘  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 講師 野村 俊之  
工学研究科 物質・化学系専攻 化学工学分野 助手 徳本 勇人

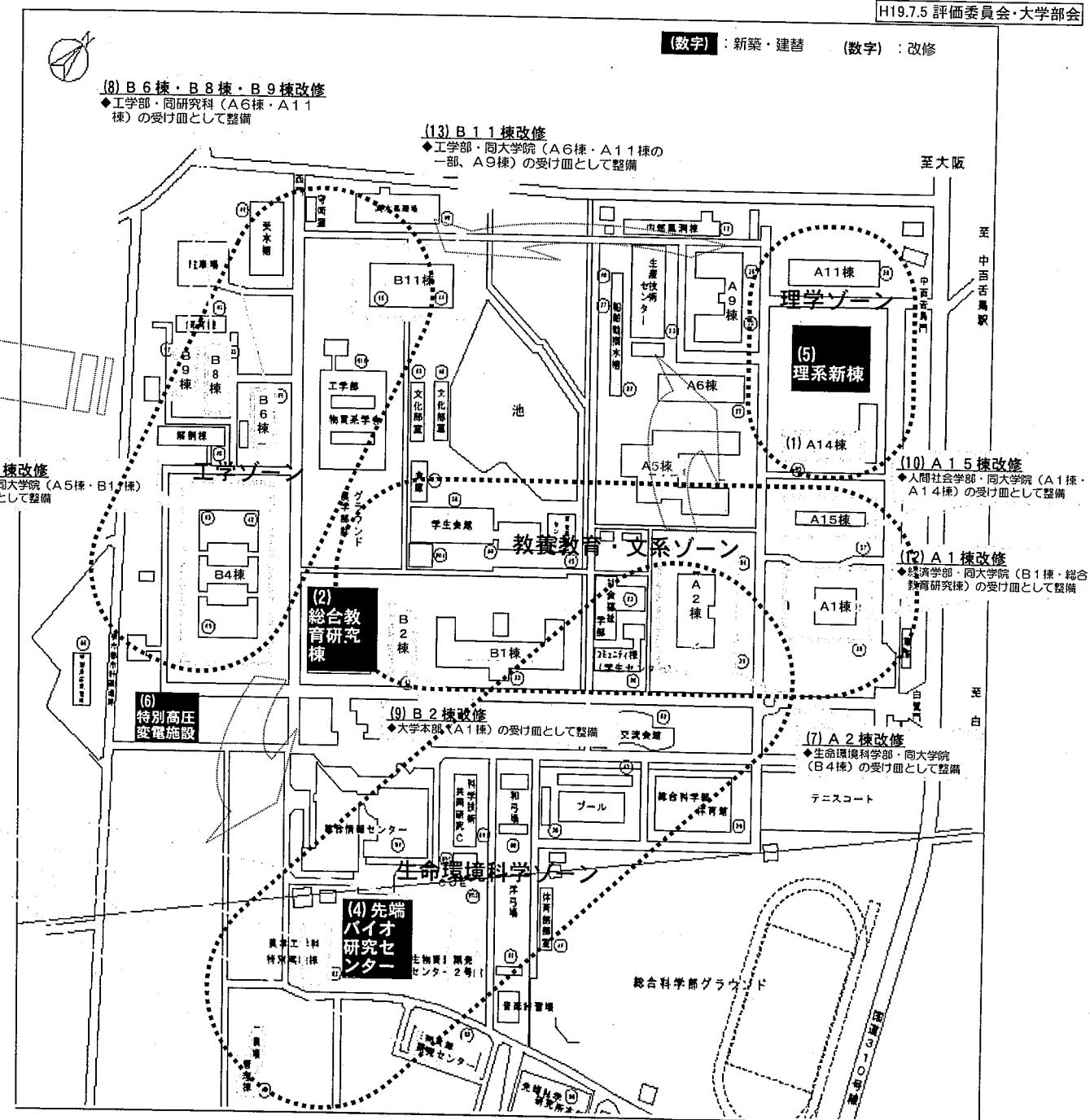
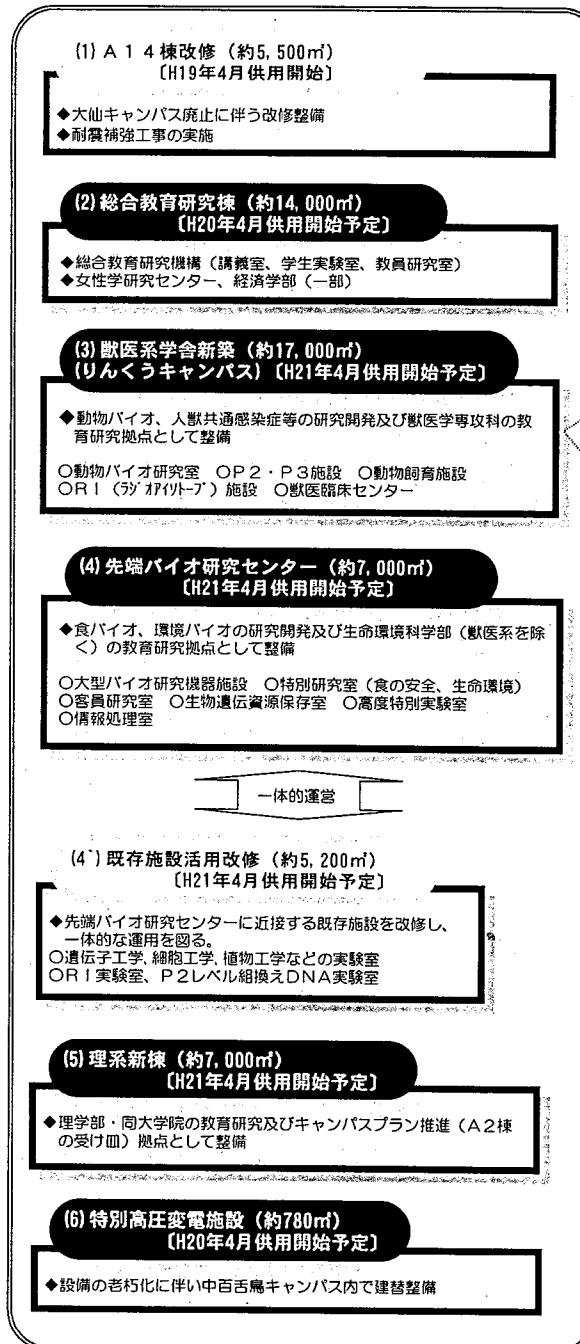
▼ 設立年月日

---

平成 18 年(2006 年)12 月 1 日

# 施設整備プラン(改訂版キャンパスプラン)の概要

H19.7.5 評価委員会・大学部会



## 基礎データ集目次

1	入学者選抜実施状況	・・・・・・・・	P.	1
2	学生数	・・・・・・・・	P.	7
3	卒業者（修了者）の進路状況等 (卒業者の進路) (大学院進学率) (就職率)	・・・・・・・・	P.	8
4	学位授与状況	・・・・・・・・	P.	12
5	教育職員免許取得状況	・・・・・・・・	P.	14
6	国家資格試験合格率	・・・・・・・・	P.	15
7	国際化指標 (外国人研究員の受入状況) (留学生受入状況) (国際交流協定締結状況)	・・・・・・・・	P.	16
8	学術論文数等実績（学会発表含む）	・・・・・・・・	P.	18
9	公開講座実施状況	・・・・・・・・	P.	19
10	審議会等への参画状況	・・・・・・・・	P.	20
11	特許出願、大学発ベンチャー創出件数	・・・・・・・・	P.	20
12	教職員数	・・・・・・・・	P.	21
13	財務の状況 (学生納付金) (外部研究資金) (人件費)	・・・・・・・・	P.	22

## 1. 入学者選抜実施状況

### □平成17年度入学者選抜実施状況（学部）

#### ○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	430	5,331	12.4	3,763	1,015	3.7
生命環境科学部	165	1,181	7.2	972	201	4.8
理学部	112	1,014	9.1	851	153	5.6
経済学部	180	1,091	6.1	856	253	3.4
人間社会学部	175	1,225	7.0	973	217	4.5
看護学部	60	243	4.1	191	68	2.8
総合リハビリテーション学部	44	165	3.8	160	46	3.5
合 計	1,166	10,250	8.8	7,766	1,953	4.0

#### ○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部						
理学部	13	53	4.1	52	13	4.0
経済学部	70	318	4.5	318	73	4.4
人間社会学部	17	138	8.1	138	17	8.1
看護学部	50	164	3.3	163	50	3.3
総合リハビリテーション学部	21	299	14.2	298	21	14.2
合 計	171	972	5.7	969	174	5.6

### □入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	帰国	社会人	障害者・引揚	外国人
工学部	430	448	447		0			1
生命環境科学部	165	184	184		0			0
理学部	125	152	137	13	1			1
経済学部	250	278	202	73	2			1
人間社会学部	200	226	196	17	1	3	3	6
看護学部	110	110	59	50				1
総合リハビリテーション学部	65	65	44	21				0
合 計	1,345	1,463	1,269	174	4	3	3	10

□平成18年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	421	4,899	11.6	3,528	1,040	3.4
生命環境科学部	162	1,137	7.0	953	194	4.9
理学部	112	870	7.8	681	152	4.5
経済学部	180	1,291	7.2	1,026	253	4.1
人間社会学部	175	1,127	6.4	929	218	4.3
看護学部	60	190	3.2	142	65	2.2
総合リハビリテーション学部	44	199	4.5	194	47	4.1
合 計	1,154	9,713	8.4	7,453	1,969	3.8

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部	3	57	19.0	57	3	19.0
理学部	13	64	4.9	64	13	4.9
経済学部	70	272	3.9	271	70	3.9
人間社会学部	17	102	6.0	101	18	5.6
看護学部	50	158	3.2	158	50	3.2
総合リハビリテーション学部	21	241	11.5	241	25	9.6
合 計	174	894	5.1	892	179	5.0

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	9	38	4.2	38	10	3.8

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者・引揚	外国人
工学部	430	512	499	0	10	0			3
生命環境科学部	165	182	179	3		0			0
理学部	125	146	130	13		1			2
経済学部	250	290	217	70		2			1
人間社会学部	200	233	201	18		3	6	1	4
看護学部	110	115	64	50					1
総合リハビリテーション学部	65	70	45	25					0
合 計	1,345	1,548	1,335	179	10	6	6	1	11

□平成19年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	413	4,782	11.6	3,114	950	3.3
生命環境科学部	162	995	6.1	836	188	4.4
理学部	112	854	7.6	674	152	4.4
経済学部	180	1,108	6.2	887	249	3.6
人間社会学部	175	1,087	6.2	850	224	3.8
看護学部	60	182	3.0	132	62	2.1
総合リハビリテーション学部	44	136	3.1	131	44	3.0
合 計	1,146	9,144	8.0	6,624	1,869	3.5

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部	3	41	13.7	41	3	13.7
理学部	13	47	3.6	47	13	3.6
経済学部	70	286	4.1	285	71	4.0
人間社会学部	17	128	7.5	128	17	7.5
看護学部	50	163	3.3	162	50	3.2
総合リハビリテーション学部	21	230	11.0	230	21	11.0
合 計	174	895	5.1	893	175	5.1

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	17	44	2.6	43	13	3.3

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者・引揚	外国人
工学部	430	454	439		13	0			2
生命環境科学部	165	185	182	3		0			0
理学部	125	143	128	13		0			2
経済学部	250	288	216	71		1			0
人間社会学部	200	235	205	17		4	5	0	4
看護学部	110	110	60	50					0
総合リハビリテーション学部	65	65	44	21					0
合 計	1,345	1,480	1,274	175	13	5	5	0	8

□平成17年度入学者選抜実施状況（大学院）

○博士前期課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	171	360	2.1	334	298	1.1
生命環境科学研究科	70	125	1.8	121	105	1.2
理学系研究科	50	93	1.9	92	86	1.1
経済学研究科	45	78	1.7	78	48	1.6
人間社会学研究科	40	114	2.9	108	60	1.8
看護学研究科	20	47	2.4	46	30	1.5
合 計	396	817	2.1	779	627	1.2

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	66	27	0.4	27	27	1.0
生命環境科学研究科	22	10	0.5	10	10	1.0
理学系研究科	12	10	0.8	10	10	1.0
経済学研究科	8	7	0.9	7	4	1.8
人間社会学研究科	10	34	3.4	34	19	1.8
看護学研究科	5	6	1.2	6	6	1.0
合 計	123	94	0.8	94	76	1.2
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	9	0.7	9	9	1.0
合 計	13	9	0.7	9	9	1.0

□入試区分別入学者数

○博士前期課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	171	272	264	4	0		4
生命環境科学研究科	70	101	94		0		7
理学系研究科	50	77	75				2
経済学研究科	45	45	3		1	37	4
人間社会学研究科	40	53	25		16		12
看護学研究科	20	27	27				
合 計	396	575	488	4	17	37	29

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	66	27	18		7		2
生命環境科学研究科	22	10	3		1		6
理学系研究科	12	10	9		1		
経済学研究科	8	4	2		1		1
人間社会学研究科	10	19	15		2		2
看護学研究科	5	6	6				
合 計	123	76	53	0	12	0	11
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	7	2		4		1
合 計	13	7	2	0	4	0	1

□平成18年度入学者選抜実施状況（大学院）

○博士前期課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	171	390	2.3	368	328	1.1
生命環境科学研究科	70	145	2.1	124	97	1.3
理学系研究科	50	119	2.4	106	87	1.2
経済学研究科	45	73	1.6	73	49	1.5
人間社会学研究科	40	97	2.4	93	45	2.1
看護学研究科	20	31	1.6	30	24	1.3
合 計	396	855	2.2	794	630	1.3

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	66	25	0.4	25	25	1.0
生命環境科学研究科	22	14	0.6	14	14	1.0
理学系研究科	12	9	0.8	9	9	1.0
経済学研究科	8	8	1.0	8	7	1.1
人間社会学研究科	10	30	3.0	30	19	1.6
看護学研究科	5	9	1.8	9	7	1.3
合 計	123	95	0.8	95	81	1.2
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	13	1.0	13	13	1.0
合 計	13	13	1.0	13	13	1.0

○博士後期課程・博士課程(10月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	若干名	4	—	4	4	1.0
生命環境科学研究科	若干名	1	—	1	1	1.0
理学系研究科	若干名	0	—	0	0	—
合 計	若干名	5	—	5	5	1.0
生命環境科学研究科 獣医学専攻	若干名	1	—	1	1	1.0
合 計	若干名	1	—	1	1	1.0

□入試区分別入学者数

○博士前期課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	171	313	305	1	0		7
生命環境科学研究科	70	87	81		0		6
理学系研究科	50	77	75				2
経済学研究科	45	45	6		1	38	0
人間社会学研究科	40	40	19		12		9
看護学研究科	20	20	20				
合 計	396	582	506	1	13	38	24

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	66	25	11		12		2
生命環境科学研究科	22	14	7		1		6
理学系研究科	12	9	9		0		
経済学研究科	8	7	2		3		2
人間社会学研究科	10	19	14		1		4
看護学研究科	5	7	7				
合 計	123	81	50	0	17	0	14
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	13	4		7		2
合 計	13	13	4	0	7	0	2

○博士後期課程・博士課程(10月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	若干名	4	1		3		0
生命環境科学研究科	若干名	0	0		0		0
理学系研究科	若干名	0	0		0		
合 計	若干名	4	1	0	3	0	0
生命環境科学研究科 獣医学専攻	若干名	1	0		0		1
合 計	若干名	1	0	0	0	0	1

□平成19年度入学者選抜実施状況（大学院）

○博士前期課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	171	364	2.1	350	317	1.1
生命環境科学研究科	70	131	1.9	120	93	1.3
理学系研究科	50	117	2.3	107	86	1.2
経済学研究科	45	84	1.9	78	51	1.5
人間社会学研究科	40	86	2.2	81	43	1.9
看護学研究科	20	30	1.5	29	25	1.2
総合リハビリテーション学研究科	15	50	3.3	50	27	1.9
合 計	411	862	2.1	815	642	1.3

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	66	27	0.4	26	26	1.0
生命環境科学研究科	22	8	0.4	8	8	1.0
理学系研究科	12	8	0.7	8	8	1.0
経済学研究科	8	6	0.8	5	4	1.3
人間社会学研究科	10	38	3.8	37	27	1.4
看護学研究科	5	11	2.2	11	7	1.6
合 計	123	98	0.8	95	80	1.2
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	9	0.7	9	9	1.0
合 計	13	9	0.7	9	9	1.0

○博士後期課程・博士課程(10月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	若干名	2	-	2	2	1.0
生命環境科学研究科	若干名	3	-	3	3	1.0
理学系研究科	若干名	2	-	2	2	1.0
合 計	若干名	7	-	7	7	1.0
生命環境科学研究科 獣医学専攻	若干名	7	-	7	7	1.0
合 計	若干名	7	-	7	7	1.0

□入試区分別入学者数

○博士前期課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	171	296	292	2	0		2
生命環境科学研究科	70	85	82		0		3
理学系研究科	50	77	76		0		1
経済学研究科	45	48	7		0	38	3
人間社会学研究科	40	40	22		11		7
看護学研究科	20	23	23		17		
総合リハビリテーション学研究科	15	27	10				
合 計	411	596	512	2	28	38	16

○博士後期課程・博士課程(4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	66	26	19		5		2
生命環境科学研究科	22	8	5		0		3
理学系研究科	12	8	8		0		
経済学研究科	8	4	0		4		0
人間社会学研究科	10	24	17		3		4
看護学研究科	5	7	7				
合 計	123	77	56	0	12	0	9
生命環境科学研究科 獣医学専攻	13	9	1		6		2
合 計	13	9	1	0	6	0	2

○博士後期課程・博士課程(10月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	若干名	2	0		0		2
生命環境科学研究科	若干名	3	0		2		1
理学系研究科	若干名	2	2		0		
合 計	若干名	7	2	0	2	0	3
生命環境科学研究科 獣医学専攻	若干名	7	2		3		2
合 計	若干名	7	2	0	3	0	2

## 2. 学生数 (各年度5月1日現在)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
学部	6,535	6,509	6,537
大学院	1,416	1,438	1,501
短期大学部	256	71	
合計	8,207	8,018	8,038

※ 医療技術短期大学部は、平成18年3月31日付けで廃止。

### (1) 学部学生数

#### ① (新)府立大学

学部	平成16年度	平成17年度	平成18年度
工学部	—	447	936
生命環境科学部	—	183	363
理学部	—	152	295
経済学部	—	277	565
人間社会学部	—	226	456
看護学部	—	110	233
総合リハビリテーション学部	—	65	149
合計	—	1,460	2,997

#### ② 旧大学

		平成16年度	平成17年度	平成18年度
(旧)府立大学	工学部	1,959	1,465	1,004
	農学部	848	663	477
	経済学部	1,221	958	659
	総合科学部	675	499	330
大阪女子大学	社会福祉学部	326	249	164
	人文社会学部	651	483	308
	理学部	327	244	171
看護大学	看護学部	385	331	272
	総合リハビリテーション学部	143	157	155
	医療技術短期大学部	256	71	
合計		6,791	5,120	3,540

### (2) 大学院生数

#### ① (新) 府立大学

学部	平成16年度	平成17年度	平成18年度
工学研究科	—	299	630
生命環境科学研究科	—	117	226
理学系研究科	—	86	167
経済学研究科	—	48	95
人間社会学研究科	—	72	129
看護学研究科	—	33	60
合計	—	655	1,307

#### ② 旧大学

		平成16年度	平成17年度	平成18年度
(旧)府立大学	工学研究科	656	336	46
	農学生命科学研究科	304	173	55
	経済学研究科	119	77	24
	人間文化学研究科	68	43	17
	理学系研究科	108	62	15
大阪女子大学	社会福祉学研究科	30	24	14
	文学研究科(修士)	46	21	7
	理学研究科(修士)	19	8	1
看護大学	看護学研究科	66	39	15
合計		1,416	783	194

### (3) 科目等履修生

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
科目等履修生 (履修科目数)	49 (186)	48 (160)	39 (121)

### 3. 卒業者(修了者)の進路状況等

#### □卒業者の進路

	学 部	平成16年度				平成17年度				平成18年度			
		卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)
(旧)府立大学	工学部	439	進学者	307	69.9	429	進学者	314	73.2	423	進学者	322	76.1
			就職者	116	26.4		就職者	88	20.5		就職者	78	18.4
			その他	16	3.6		その他	27	6.3		その他	23	5.4
	農学部	176	進学者	84	47.7	174	進学者	77	44.3	180	進学者	80	44.4
			就職者	78	44.3		就職者	80	46.0		就職者	82	45.6
			その他	14	8.0		その他	17	9.8		その他	18	10.0
	経済学部	246	進学者	7	2.8	280	進学者	6	2.1	258	進学者	14	5.4
			就職者	176	71.5		就職者	206	73.6		就職者	198	76.7
			その他	63	25.6		その他	68	24.3		その他	46	17.8
	総合科学部	160	進学者	52	32.5	159	進学者	61	38.4	143	進学者	55	38.5
			就職者	85	53.1		就職者	77	48.4		就職者	66	46.2
			その他	23	14.4		その他	21	13.2		その他	22	15.4
	社会福祉学部	78	進学者	8	10.3	81	進学者	3	3.7	73	進学者	2	2.7
			就職者	56	71.8		就職者	60	74.1		就職者	66	90.4
			その他	14	17.9		その他	18	22.2		その他	5	6.8
大阪女子大学	人文社会学部	168	進学者	19	11.3	168	進学者	12	7.1	145	進学者	7	4.8
			就職者	96	57.1		就職者	90	53.6		就職者	84	57.9
			その他	53	31.5		その他	66	39.3		その他	54	37.2
	理学部	80	進学者	21	26.3	71	進学者	15	21.1	79	進学者	23	29.1
			就職者	46	57.5		就職者	36	50.7		就職者	36	45.6
			その他	13	16.3		その他	20	28.2		その他	20	25.3
看護大学	看護学部	79	進学者	2	2.5	76	進学者	0	—	126	進学者	3	2.4
			就職者	76	96.2		就職者	73	96.1		就職者	119	94.4
			その他	1	1.3		その他	3	3.9		その他	4	3.2
総合リハビリテーション学部	平成18年度 卒業生から		進学者				進学者			68	進学者	4	5.9
			就職者				就職者				就職者	63	92.6
			その他				その他				その他	1	1.5
	医療技術短期大学部	188	進学者	21	11.2	69	進学者	4	5.8				
			就職者	159	84.6		就職者	60	87.0				
			その他	8	4.3		その他	5	7.2				
合 計		1,614		1,614		1,507		1,507		1,495		1,495	

	学 部	平成16年度				平成17年度				平成18年度			
		卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)
(新)府立大学	工学研究科	前期				1	進学者	0	—	261	進学者	21	8.0
							就職者	0	—		就職者	234	89.7
							その他	1	100.0		その他	6	2.3
	生命環境科学研究所	後期				8	進学者	0	—		進学者	0	0.0
							就職者	0	—		就職者	3	37.5
							その他	5	62.5		その他	5	62.5
	理学系研究科	前期				88	進学者	7	8.0		進学者	74	84.1
							就職者	7	8.0		就職者	0	0.0
							その他	1	100.0		その他	1	100.0
	経済学研究科	前期				70	進学者	8	11.4		進学者	59	84.3
							就職者	3	4.3		就職者	0	0.0
							その他	34	91.9		その他	20	26.3
	人間社会学研究科	前期				38	進学者	10	26.3	503	進学者	8	21.1
							就職者	20	52.6		就職者	20	52.6
							その他	503			その他	503	
合 計				2		2		2		503		503	

	研究科	平成16年度				平成17年度				平成18年度				
		卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	卒業者数	進路区分	人数	割合(%)	
(旧)府立大学	工学研究科	前期	294	進学者	21	7.1	260	進学者	10	3.8	7	進学者	0	0.0
				就職者	266	90.5		就職者	243	93.5		就職者	4	57.1
				その他	7	2.4		その他	7	2.7		その他	3	42.9
		後期	20	進学者	0	—	21	進学者	0	—	26	進学者	0	0.0
				就職者	18	90.0		就職者	8	38.1		就職者	11	42.3
				その他	2	10.0		その他	13	61.9		その他	15	57.7
	農学生命科学研究科	前期	98	進学者	6	6.1	87	進学者	13	14.9	2	進学者	0	0.0
				就職者	86	87.8		就職者	66	75.9		就職者	2	100.0
				その他	6	6.1		その他	8	9.2		その他	0	0.0
		後期	27	進学者	0	—	24	進学者	0	—	18	進学者	0	0.0
				就職者	13	48.1		就職者	7	29.2		就職者	6	33.3
				その他	14	51.9		その他	17	70.8		その他	12	66.7
	経済学研究科	前期	39	進学者	5	12.8	42	進学者	1	2.4	3	進学者	0	0.0
				就職者	4	10.3		就職者	4	9.5		就職者	0	0.0
				その他	30	76.9		その他	37	88.1		その他	3	100.0
		後期	2	進学者	0	—	6	進学者	0	—	4	進学者	0	0.0
				就職者	1	50.0		就職者	0	—		就職者	1	25.0
				その他	1	50.0		その他	6	100.0		その他	3	75.0
	人間文化学研究科	前期	17	進学者	4	23.5	19	進学者	4	21.1	0	進学者	0	—
				就職者	8	47.1		就職者	5	26.3		就職者	0	—
				その他	5	29.4		その他	10	52.6		その他	0	—
		後期	4	進学者	0	—	1	進学者	0	—	2	進学者	0	0.0
				就職者	0	—		就職者	0	—		就職者	0	0.0
				その他	4	100.0		その他	1	100.0		その他	2	100.0
	理学系研究科	前期	45	進学者	6	13.3	38	進学者	2	5.3	1	進学者	0	0.0
				就職者	36	80.0		就職者	35	92.1		就職者	0	0.0
				その他	3	6.7		その他	1	2.6		その他	1	100.0
		後期	0	進学者	0	—	7	進学者	0	—	4	進学者	0	0.0
				就職者	0	—		就職者	4	57.1		就職者	1	25.0
				その他	0	—		その他	3	42.9		その他	3	75.0
	社会福祉学研究科	前期	5	進学者	2	40.0	7	進学者	5	71.4	2	進学者	0	0.0
				就職者	1	20.0		就職者	1	14.3		就職者	0	0.0
				その他	2	40.0		その他	1	14.3		その他	2	100.0
		後期	1	進学者	0	—	0	進学者	0	—	3	進学者	0	0.0
				就職者	1	100.0		就職者	0	—		就職者	0	0.0
				その他	0	—		その他	0	—		その他	3	100.0
大阪女子大学	文学研究科	修士	24	進学者	2	8.3	14	進学者	1	7.1	3	進学者	0	0.0
				就職者	9	37.5		就職者	3	21.4		就職者	0	0.0
				その他	13	54.2		その他	10	71.4		その他	3	100.0
	理学研究科	修士	9	進学者	2	22.2	7	進学者	1	14.3	1	進学者	0	0.0
				就職者	7	77.8		就職者	3	42.9		就職者	0	0.0
				その他	0	—		その他	3	42.9		その他	1	100.0
看護大学	看護学研究科	前期	14	進学者	1	7.1	19	進学者	0	—	26	進学者	0	0.0
				就職者	13	92.9		就職者	16	84.2		就職者	24	92.3
				その他	0	—		その他	3	15.8		その他	2	7.7
		後期	3	進学者	0	—	4	進学者	0	—	5	進学者	0	0.0
				就職者	2	66.7		就職者	4	100.0		就職者	4	80.0
				その他	1	33.3		その他	0	—		その他	1	20.0
合 計			602	602				556	556				107	107

□大学院進学率

	学部	平成16年度		平成17年度		平成18年度	
		進学率(%)		進学率(%)		進学率(%)	
		卒業者数	進学者数	卒業者数	進学者数	卒業者数	進学者数
(旧)府立大学	工学部	69.9		73.2		76.1	
		439	307	429	314	423	322
	農学部	47.7		44.3		44.4	
		176	84	174	77	180	80
	経済学部	2.8		2.1		5.4	
		246	7	280	6	14	258
	総合科学部	32.5		38.4		38.5	
		160	52	159	61	143	55
大阪女子大学	社会福祉学部	10.3		3.7		2.7	
		78	8	81	3	73	2
	人文社会学部	11.3		7.4		4.8	
		168	19	163	12	145	7
看護大学	理学部	26.3		21.4		29.1	
		80	21	70	15	79	23
	看護学部	24.1		0		2.4	
		79	19	76	0	126	3
	総合リハビリテーション学部	(18年度卒業生から)				5.9	
						68	4

□就職率

	学部・研究科	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
		就職率(%)	就職希望者	就職者	就職率(%)	就職希望者	就職者	就職率(%)	就職希望者	就職者
(新)府立大学 博士前期課程	工学研究科				-	0	0	100.0	234	234
	生命環境科学研究科							98.7	75	74
	理学系研究科							100.0	59	59
	経済学研究科				-	0	0	100.0	3	3
	人間社会学研究科							72.7	11	8
(新)府立大学 博士後期課程	工学研究科							100.0	3	3
	生命環境科学研究科							100.0	1	1
(旧)府立大学 学 部	工学部	99.1	117	116	100.0	88	88	100.0	78	78
	農学部	96.3	81	78	96.4	83	80	98.8	83	82
	経済学部	92.6	190	176	94.9	217	206	97.5	203	198
	総合科学部	98.8	86	85	96.3	80	77	97.1	68	66
	社会福祉学部	96.6	58	56	95.2	63	60	98.5	67	66
(旧)府立大学 博士前期課程	工学研究科	99.3	268	266	99.6	244	243	100.0	4	4
	農学生命科学研究科	96.6	89	86	97.1	68	66	100.0	2	2
	経済学研究科	100.0	4	4	100.0	4	4	-	0	0
	人間文化学研究科	100.0	8	8	100.0	5	5	-	0	0
	理学系研究科	94.7	38	36	100.0	35	35	-	0	0
	社会福祉学研究科	100.0	1	1	100.0	1	1	-	0	0
(旧)府立大学 博士後期課程	工学研究科	100.0	18	18	100.0	8	8	100.0	11	11
	農学生命科学研究科	100.0	13	13	100.0	7	7	100.0	6	6
	経済学研究科	100.0	1	1	-	0	0	100.0	1	1
	人間文化学研究科	-	0	0	-	0	0	-	0	0
	理学系研究科	-	0	0	100.0	4	4	100.0	1	1
	社会福祉学研究科	100.0	1	1	-	0	0	-	0	0
大阪女子大学 学 部 研究科 (修士課程)	人文社会学部	87.3	110	96	88.2	102	90	89.4	94	84
	理学部	93.9	49	46	85.7	42	36	85.7	42	36
	文学研究科	81.8	11	9	75.0	4	3	0.0	1	0
	理学研究科	100.0	7	7	100.0	3	3	-	0	0
看護大学 学 部 研究科 (前期・後期)	看護学部	98.7	77	76	100.0	73	73	100.0	119	119
	総合リハビリテーション学部	(18年度卒業生から)						100.0	63	63
	看護学研究科	100.0	16	16	100.0	20	20	100.0	28	28
学部計		94.9	768	729	94.9	748	710	96.9	817	792
大学院計		98.1	475	466	99.0	403	399	98.9	440	435

#### 4. 学位授与状況

□平成16年度修了者・学位授与状況(修士・博士)

		修了者			学位授与状況		
		博士前期 (修士)	博士後期	博士課程	修 士	博 士	課 程
(旧)府立大学	工学研究科	294	20	-	294	20	14
	農学生命科学研究科	98	17	10	98	27	14
	経済学研究科	39	2	-	39	2	1
	人間文化学研究科	17	4	-	17	4	1
	理学系研究科	45	0	-	45	0	1
	社会福祉学研究科	5	1	-	5	1	0
大阪女子大学	文学研究科	24	-	-	24	-	-
	理学研究科	9	-	-	9	-	-
看護大学	看護学研究科	3	14	-	3	14	0
合 計		534	58	10	534	68	31

□平成17年度修了者・学位授与状況(修士・博士)

		修了者			学位授与状況		
		博士前期 (修士)	博士後期	博士課程	修 士	博 士	課 程
(旧)府立大学	工学研究科	260	21	-	260	21	1
	農学生命科学研究科	87	14	10	87	24	0
	経済学研究科	42	6	-	42	6	0
	人間文化学研究科	19	1	-	19	1	0
	理学系研究科	38	7	-	38	7	1
	社会福祉学研究科	7	0	-	7	0	0
大阪女子大学	文学研究科	14	-	-	14	-	-
	理学研究科	7	-	-	7	-	-
看護大学	看護学研究科	19	4	-	19	4	0
小 計		493	53	10	493	63	2
(新)府立大学	工学研究科	0	1	-	0	1	3
	生命環境科学研究科	0	0	0	0	0	7
	理学系研究科	0	0	-	0	0	1
	経済学研究科	1	0	-	1	0	0
	人間社会学研究科	0	0	-	0	0	0
	看護学研究科	0	0	-	0	0	0
小 計		1	1	0	1	1	11
合 計		494	54	10	494	64	13

□平成18年度修了者・学位授与状況(修士・博士)

		修了者			学位授与状況		
		博士前期 (修士)	博士後期	博士課程	修 士	博 士	
						課 程	論 文
(旧)府立大学	工学研究科	7	26	-	7	26	-
	農学生命科学研究科	2	13	5	2	18	-
	経済学研究科	3	5	-	3	4	1
	人間文化学研究科	-	2	-	-	2	-
	理学系研究科	1	4	-	1	4	0
	社会福祉学研究科	2	3	-	2	3	-
大阪女子大学	文学研究科	3	-	-	3	-	-
	理学研究科	1	-	-	1	-	-
看護大学	看護学研究科	-	5	-	-	5	-
小 計		19	58	5	19	62	1
(新)府立大学	工学研究科	261	8	-	261	8	7
	生命環境科学研究科	88	3	-	88	3	14
	理学系研究科	70	0	-	70	0	0
	経済学研究科	37	-	-	37	-	-
	人間社会学研究科	38	-	-	38	-	-
	看護学研究科	26	-	-	26	-	-
小 計		520	11	0	520	11	21
合 計		539	69	5	539	73	22

## 5. 教育職員免許取得状況

免 訸 状 の 種 類			件数		
校 種	種 別	教 科	平成16年度	平成17年度	平成18年度
学 部	中 学 校	1 種	国 語	9	13
	"	"	社 会	10	20
	"	"	数 学	25	31
	"	"	理 科	19	23
	"	"	英 語	5	15
	高 等 学 校	1 種	国 語	24	16
	"	"	数 学	28	42
	"	"	理 科	45	58
	"	"	地理歴史	14	21
	"	"	公 民	17	23
	"	"	英 語	4	24
	"	"	農 業	4	4
	"	"	工 業	4	10
	"	"	商 業	4	2
	"	"	情 報	17	13
	"	"	福 祉	1	5
合 計			230	320	352
大 学 院	中 学 校	専 修	国 語	3	0
	"	"	社 会	1	0
	"	"	数 学	7	5
	"	"	理 科	1	2
	"	"	英 語	4	0
	高 等 学 校	専 修	国 語	3	0
	"	"	数 学	10	7
	"	"	理 科	2	2
	"	"	地理歴史	0	1
	"	"	公 民	1	0
	"	"	英 語	4	0
	"	"	農 業	2	0
	"	"	工 業	1	2
	"	"	情 報	0	2
	"	"	福 祉	-	0
合 計			39	21	37

## 6. 国家資格試験合格率

学部・研究科	国家資格の種類	平成16年度	平成17年度	平成18年度
生命環境科学 研究科	獣医師	90.9% 合格40/受験44	92.7% 合格38/受験41	90.7% 合格39/受験43
人間社会学部	社会福祉士	61.4% 合格43/受験70	63.8% 合格46/受験72	57.9% 合格35/受験61
	精神保健 福祉士	88.9% 合格8/受験9	91.6% 合格11/受験12	83.0% 合格5/受験6
看護学部	看護師	100.0% 合格79/受験79	97.4% 合格74/受験76	96.2% 合格102/受験106
	保健師	89.9% 合格71/受験79	81.6% 合格62/受験76	100.0% 合格123/受験123
	助産師(選択)	100.0% 合格11/受験11	100% 合格8/受験8	91.7% 合格11/受験12
総合リハビリテー ション学部	理学療法士	(18年度卒業生から)		95.4% 合格21/受験22
	作業療法士			77.7% 合格14/受験18
	管理栄養士			96.4% 合格27/受験28

## 7. 國際化指標

### □外国人研究者の受入(客員研究員)

平成16年度	平成17年度	平成18年度
42(126)	31(111)	34(155)

※( )内は客員研究員総数。

### ※平成18年度の国籍別内訳

中国9名、韓国6名、エジプト4名、タイ3名、バングラデシュ1名、クウェート1名、ベトナム1名、ノルウェー1名、インドネシア1名、アメリカ1名、モンゴル1名、フランス1名、ネパール1名、アゼルバイジャン1名、イラン1名、ナイジェリア1名

### □受入留学生(各年度5月1日現在)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
学 部	112	90	67
大学院	116	121	120
研究生	35	25	16
その他	1	3	2
合 計	264	239	205

### ※平成18年度の主な国籍別内訳

中国143名、韓国20名、インドネシア6名、台湾5名、ベトナム4名、バングラディッシュ3名、マレーシア2名、インド2名、タイ2名、オーストラリア2名、イラン2名

□国際交流協定締結校数

平成16年度	平成17年度	平成18年度
40	41	55

国際交流協定締結校一覧表

平成19年3月31日現在

国名	相手方大学	国名	相手方大学
アメリカ	カリフォルニア大学デービス校	韓国	金烏国立工科大学
	カリフォルニア大学バークレー校		慶南大学
	カンサス州立大学		順天大学校
	カリフォルニア大学サンフランシスコ校		朝鮮大学
イタリア	トリノ大学		インハ大学
インド	アンナ大学		江原国立大学
	インド工科大学マドラス校		釜山国立大学
インドネシア	ジュンバル大学		仁川大学
エジプト	ザガジグ大学バンハ校		韓国生産技術研究院(※)
オーストラリア	シドニー工科大学	中国	華東理工大学
	ロイヤルメルボルン工科大学		上海大学
オランダ	エラスムス大学ロッテルダム校		上海市農業科学院
カナダ	グエルフ大学		上海交通大学農学院
	トロント大学		新疆ウイグル自治区農業科学院
スウェーデン	イェテボリ大学		同濟大学
	カールスタッド大学(※)		浙江大学(※)
スリランカ	ペラデニア大学		北京大学
タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校		福州大学(※)
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学(※)		福建農林大学(※)
バングラデシュ	ダッカ大学		北京外国语大学(※)
マケドニア	聖キリル・メトディオス大学		ハルビン工程大学
ロシア	極東国立経済経営アカデミー		華南理工大学
ベトナム	ハノイ科学大学(※)	フランス	ピエール、マリー・キュリー大学
	ハノイ工科大学(※)		セルジー・ポントワーズ大学
	ホーチミン国立大学(※)		フランス国立高等電子応用大学院
	ベトナム科学技術院(※)		フランス国立高等情報科学技術大学院
	ベトナム科学技術院 環境技術研究所(※)	台湾(R. O. C)	国立中央大学(※)
ドイツ	カイザースラウテン工科大学(※)		

注:(※)は18年度協定締結校

## 8. 学術論文数等実績

項目	学部・研究科	平成16年度	平成17年度	平成18年度	補足説明
学術論文数	工学研究科	841	884	962	
	生命環境科学研究科	一人あたり1.8報	一人あたり2.2報	一人あたり2.5報	レフェリー付論文のみ
	理学系研究科	一人あたり1.3報	一人あたり1.5報	一人あたり1.8報	レフェリー付欧文論文のみ
	経済学部	58	66	74	著書を含む
	人間社会学部	一人あたり2.0報	一人あたり2.0報	一人あたり2.3報	
	看護学部	42	45	45	
	総合リハビリテーション学部	一人あたり0.7報	一人あたり1.1報	一人あたり2.0報	レフェリー付論文のみ
	総合教育研究機構	1.0報	0.7報	0.7報	理系に関しては、レフェリー付論文のみ
学術講演・学会発表数	工学研究科	1,884	2,083	2,277	
	生命環境科学研究科	427	627	924	
	理学系研究科	343	374	428	
	経済学部	32	35	73	
	人間社会学部	一人あたり1.1件	一人あたり1.5件	一人あたり1.3件	
	看護学部	82	101	122	
	総合リハビリテーション学部	54	61	44	
	総合教育研究機構	一人あたり1.7件	一人あたり1.7件	一人あたり1.7件	

## 9. 公開講座実施状況

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
講座数	16	22	24
延べ受講者数	13,466	12,117	21,181

### □平成18年度公開講座実施状況

	講座名	開催日	回数	延受講者数
1	授業公開講座「関西経済論XⅡ」	4月13日から 毎週木曜日	11	7,319
2	大阪女子大学授業公開講座	(前期) 4月から7月 (後期) 10月から2月	26	3,257
3	ハングル入門講座	5月26日(金)	1	36
4	万葉集をよみひらく	6月5日から 毎週月曜日	4	419
5	女性学連続講演会・連続セミナー	6月17日(土)、24日(土)、 7月2日(日)、8日(土)、 15日(土)	5	419
6	セーフティダイエット講座	6月24日(土)	1	109
7	市民フォーラム	7月10日から 毎週月曜日	5	285
8	ミクロ・バイオへの道	7月31日(月)	1	29
9	高校生のためのサイエンスフォーラム	8月10日(木)、11日(金)	2	480
10	青少年サマーセミナー2006 「知ろう！遊ぼう！サイフォンの原理」	8月25日(金) 8月26日(土)	2	74
11	府大講座	9月2日から 毎週土曜日	5	1,235
12	言語文化への招待	9月23日から 毎土曜日	5	273
13	堺・南大阪地域学「地域医療論」	10月4日から 毎水曜日	15	670
14	堺・南大阪地域学 I	10月5日から 毎週木曜日	13	5,406
15	羽曳野キャンパス公開講座 「自分のからだを知ろう！ボディメンテナンスのすすめ」	10月17日から 毎火曜日	4	470
16	測ってみよう身の回りの放物線	10月21日(土)	1	51
17	2006理学部セミナー	12月2日(土)	1	112
18	ハングル入門講座	12月9日(土)	1	37
19	公開講演会「利休と晶子」	12月9日(土)	1	116
20	サイエンスカフェ on Xmas	12月25日(月)	1	32
21	男女共同参画事業 「リレートーク：大阪府の女性労働－現状と課題－」	11月26日(土)	1	69
22	社会福祉学セミナー	2月17日(土)	1	190
23	経営品質とコーポレート・レビューション	2月21日(水)	1	44
24	生命環境科学研究科公開セミナー 「身近な虫と食べ物の科学」	3月17日(土)	1	49
合 計				21,181

10. 審議会等への参画状況

(延べ人数)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度
大阪府	141	156	186
その他	145	198	270
合計	286	354	456

11. 特許出願数、大学発ベンチャー創出件数

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
特許出願数	74	139	153
特許取得数 (累計 6)	1	3 (累計 9)	3 (累計 12)
大学発ベンチャー創出数 (累計 9)	3	2 (累計 11)	3 (累計 14)

## 12. 教職員数

( 5月1日時点 )

区分			平成16年度	平成17年度	平成18年度	
常勤教職員数	(旧)府立大学	教員数	624	-	-	
		職員数	240	-	-	
	女子大学	教員数	78	-	-	
		職員数	27	-	-	
	看護大学	教員数	104	-	-	
		職員数	29	-	-	
	短期大学部	教員数	27	-	-	
		職員数	-	-	-	
	(新)府立大学	教員数	-	817	791	
		職員数	-	276	248	
合計		教員数	833	817	791	
		職員数	296	276	248	

### 13. 財務の状況

#### □学生納付金

(単位:百万円)

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
授業料	3,890	3,962	4,018
入学金	727	747	734
検定料	218	214	208

#### □外部研究資金

##### ○共同研究

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
獲得件数	141	172	201
獲得金額(百万円)	277	355	663

##### ○受託研究

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
獲得件数	96	132	169
獲得金額(百万円)	245	367	777

##### ○奨励寄附金

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
獲得件数	272	284	258
獲得金額(百万円)	227	242	227

##### ○科研費等

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
獲得件数	299	321	350
獲得金額(百万円)	795	1,056	1,123

#### □人件費等

(単位:百万円)

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
教職員人件費	14,690	12,845	12,706
退職金を除く教職員人件費	12,364	11,948	11,527